



Windom の解答速報 (日本医科大(前期)) 数学

Ι

$$\overline{\mbox{問}\,1}(\mathcal{T})$$
 $\frac{1}{12}$ 問 2 (イ) 4 (ウ) 5 (エ) $\frac{1}{36}$ (オ) $\frac{1}{18}$

問3 (カ) 7 (キ) 8 (ク)
$$\frac{1}{18}$$
 (ケ) $\frac{1}{18}$

 Π

問
$$1$$
 $x+2y+z-3=0$ 問 2 $x+2y-3=0$ 問 3 $-x+2y-3=0$

問4 体積の最小値=2
$$P(\frac{1}{3}, \frac{2}{3}, \frac{4}{3})$$

 $|\mathrm{III}|$

問 2 (カ) 9 (キ) 64 問 3 (ク) 10 (ケ) 81 問 4
$$\frac{27}{e^2}$$

IV

問
$$\overline{1}$$
 ℓ の式: $y=2tx-t^2$ (ア) $2t-t^2$ 問 2 $t_{a,b}=a-\sqrt{a^2-b}$

問3 (イ)
$$(1-a)(a-\sqrt{a^2-y})$$
 問4 $S(a)=\frac{1}{3}a^3(1-a)$ 問5 $V=\frac{1}{60}$

講評

[I]確率[II]空間ベクトル[III]無限級数と区分求積法[IV]面積体積 [II][IV]は共に空間把握能力が要求される問題で、苦手な生徒は苦戦したかもしれない。

[III]の最後は7個だけ別処理する区分求積法の問題で、受験生としては やりにくい問題であったと思われる。

各設問の答のみのところを手堅く得点することがポイントであったと 思われる。

詳しい解説もあります





日本医科大学後期対応実戦力向上のためのアウトプット演習

日本医科大学へ行きたい!

日本医科大学は、日本最古の私立医科大学です。その源流にあたる済生学舎の 開校から数えると140年を超える歴史を誇り、学制改革を経て現在の日本医科大学 となりました。

受験界では、私大の御三家(慶應・慈恵・日医)に数えられ、医療界では、国内トップ クラスの高度救急センターを備えた総合医療機関であり、今も国内外から研修医が その門を叩き、命の限界点で奮戦しています。ちなみに近年、地上の10階・地下5階 の新病院が落成し、今後は、医学・医療の発展にますます拍車がかかることでしょう。

さて受験についてです。入試科目は、英語300点数学300点理科400点合計 1000点で競われ、受験層は国公立の併願者も加わって、極めて高いのが現状です。

英語については、標準から難の出題で、高い読解力が必要でしょう。数学は計算量も多く、難度の高い出題が特徴で、物理との融合まで含めて応用レベルの問題への対応力が求められます。化学については、全分野から万遍なく出題。基礎知識の確認から総合力を問うハイグレードな問題まで、幅広いラインナップで、確実な理解が必須です。生物については、論述の比重が大きく、融合問題や考えさせる問題も頻出であるため、自分の言葉で正確に書き上げる訓練を日常的に行い、加えて難易度の高い問題にも取り組む必要があります。物理は、基本から応用まで幅広く出題されているので、公式の暗記に留まらず、それぞれの分野を確実に理解し、正確性とスピードを身につけておきたいところです。

スケジュール

日	曜	9:30~12:40(90分×2)	13:30~16:40(90分×2)	17:10~20:20(90分×2
2月12日	日			日医後期英語 実戦感覚の創生①
2月13日	月		日医後期数学 20点差がつくプレテスト①	日医後期英語 実戦感覚の創生②
2月14日	火	昭和II期英語トライアル I	昭和II期化学トライアル I	
2月15日	水	昭和II期数学トライアル I	昭和II期化学トライアル II	昭和II期国語トライアル I
2月16日	木	昭和Ⅱ期数学トライアル Ⅱ	昭和Ⅲ期化学トライアルⅢ	昭和Ⅲ期国語トライアルⅡ
2月17日	金	昭和Ⅱ期数学トライアル Ⅲ	日医後期生物・物理 効果的なアウトブット演習①	昭和Ⅲ期国語トライアルⅢ
2月18日	±	日医後期生物・物理 効果的なアウトブット演習②	日医後期生物・物理 効果的なアウトプット演習③	
2月20日	月	昭和Ⅱ期生物トライアル I 昭和Ⅲ期物理トライアル I	昭和II期数学トライアル IV	
2月21日	火	昭和Ⅲ期生物トライアル Ⅱ 昭和Ⅲ期物理トライアル Ⅱ	日医後期化学 今の学力をハイグレードに①	
2月22日	水	昭和Ⅱ期生物トライアル Ⅲ 昭和Ⅱ期物理トライアル Ⅲ	日医後期化学 今の学力をハイグレードに②	
2月23日	木	日医後期数学 20点差がつくプレテスト②	日医後期化学 今の学力をハイグレードに③	
2月27日	月	日医後期数学 20点差がつくプレテスト③	日医後期英語 実戦感覚の創生③	
2月28日	火	昭和Ⅲ期英語トライアルⅡ		
3月1日	水	2023年度 日本医科大学後期試験		
3月3日	金	昭和Ⅲ期英語トライアル Ⅲ	昭和II期数学トライアル V	
3月4日	±	2023年度 昭和大学医学部II期試験		
3月8日	水	山梨数学 V 予想 9:30~13:20		
3月9日	木	山梨化学 V 予想 9:30~12:40		
3月10日		山梨生物V予想 9:30~12:40 山梨物理V予想 9:30~12:40		
3月12日	日	2023	年度 山梨大学医学部後	期試験

日医を目指すなら、断然ウインダムです!

ウインダムなら、あなたを合格まで強力にアシストします!

申込要項

- 1.下記申込書に必要事項を記入して、郵送、FAXしてください。
- 2.受講費用 日医後期全教科 136,800円

日医後期1教科

34,200円

日医後期2教科

68.400円

日医後期3教科

102.600円 ※上記料金に別途消費税がかかります。

3.下記の口座に受講費用を振り込んでいただき、申込は完了となります。 なお、講座を欠席されたことによる受講料の返金はできませんので、 ご了承下さい。

三井住友銀行 渋谷駅前支店 〈普通預金〉口座番号:2740761 口座名:カ)ウインダム

4.即戦対応授業となりますので、講義の当日はそのまま来校してください。 予習の必要はありません。

日本医科大学後期対応 実戦力向上のためのアウトプット演習申込書

THE PARTY OF THE P	
フリガナ	
氏 名	男・女
住 所	£.
在籍·出身高校	卒業年度 (卒業生のみ)
連絡先 Tel	選択科目いずれかに○

日医英語 9時間

国公立と私立医大の中間的な出題ですが、総合的な英語力が求めら れています。

例年、日医の英語は、長文3題が出題され、記述重視で、私立医系と国公立の問題の中間くらいの形 式です。ただ近年、全体の設問数はかなり増え、空所補充が多く、内容的に単に英語の知識があるかど うかだけでなく、思考力も問われるものとなっています。また、国公立のように記述が多いだけでなく、単語 の空所補充が多いのも日医の特徴で、この単語偏重は、特に慈恵、昭和、東医、近畿、愛知などの語彙 系問題重視校と同じ傾向にあります。

講習会では、長文での日医の問題は、全般的な英語カプラスアルファが必要となるので、総合的な解 答力が身に付けられるようトレーニングをしていきます。

日医数学 9時間 -

問題攻略のキーは「読解力&思考力&計算力」です。

日医は、圧倒的に数Ⅲ(極限、微分、積分)の出題が目立ちます。それも、ベクトル、空間座標、確率、三 角関数、2次曲線との融合させた形での出題です。難易度は、4題中112は比較的易しい問題が並び、 ③ 4 は計算力、思考力が要求されるハイグレードな問題が出題されています。講習会では、数Ⅲ(極限、 微分、積分)との融合問題に対応するため、日医だけの過去問にとらわれず、国公立の二次試験の問題 を参考に、高度な思考力と表現力を育成。面倒な計算も要求されるので、正確で迅速な計算力も鍛え直 します。また、確率、ベクトル、数列、2次曲線、軌跡、領域、通過領域の分野もしっかり速習します。これで プラス15点は確実です。

日医化学 9時間 -

あらゆる重要ポイントを整理し、理解を深めて日医化学を制する!

日医の化学は、かつては多くが標準的でしたが、近年、難易度の高い設問も、含まれるようになりまし た。しかし、これらの出題は合格者の正解率も低く、また解答にも多くの時間を要するなど、実質的には合 否にはさほど影響がないのが実状です。また、難易度の高い設問がある場合には逆に極めて基本的な 設問も多く含まれている傾向がありますので、やはり合格するには、一見すると誰もが得点できるような基 本標準的設問を、ミスなく正確に解答し、確実に得点を挙げるのが一番だと感じます。

日医生物 9時間

実戦問題による、高密度な生物を教授します!

日医生物の直前対策は、どうすればよいのでしょうか。正直、これは難しい問題です。生物そのものは、 暗記科目とあなどられる反面、点数を取れない、伸びない、論述ができない、どうやって覚えればいいのか、 などの声をよく聞きます。万人が「こうすれば短期間でグンと伸びる」という方法はないのかもしれません が、ウインダムの生物科講師陣は、日々どうすれば効率よく生物を学習できるかを研究しています。さて日 医生物ですが、要求される知識レベルは、決して低いとはいえず、教科書と標準的な問題集に記されてい る用語や現象を、ほば完璧に覚える必要があります。例えば、「放出ホルモン」「肝門脈」「プロモーター」 「オペレーター」「調節遺伝子」「誘導物質」「オペロン」「原体腔」「トロコフォア幼生」「分子進化」「遺 伝的浮動」などの用語を要求しています。これらの用語を"当然説明できる"というレベルになる必要があ り、講習会では、最大限知識を総動員して、高得点が望める学力へと仕上げていきます。

日医物理 9時間

どんな問題でも対応できる物理力を身につける!

日医の物理は、処理系の問題より、思考系の問題が主体となっているので、思考能力が別に必要され ます。そういった点で一般的な問題集を丹念にこなしていくだけでなく、日頃から難しい問題を深く考える習 慣が必要です。合格の基準として、日医も国立志望の受験生が多く受けるので必然的に高得点が必要 となってくるものと思われます講習会では、物理の原理・法則・公式を根源的に理解し、思考力と応用力を 高め、公式の丸暗記では対応できない問題にも果敢に立ち向かえるような実力を短期間で育成します。

象: 日本医科大学後期受験者

開講日時: 2月12日(日)~2月27日(月)のべ36指導時間

英語9時間 + 数学9時間 + 理科(理科×2)18時間

典: 一次合格者には二次対策を実施します。 特 講習期間中、自習室をご利用いただけます。